

経営比較分析表（令和5年度決算）

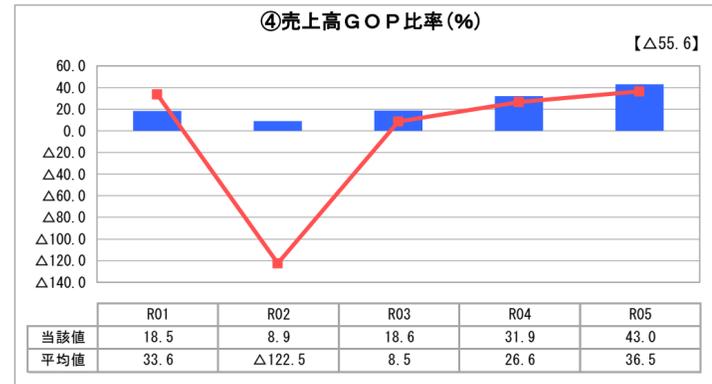
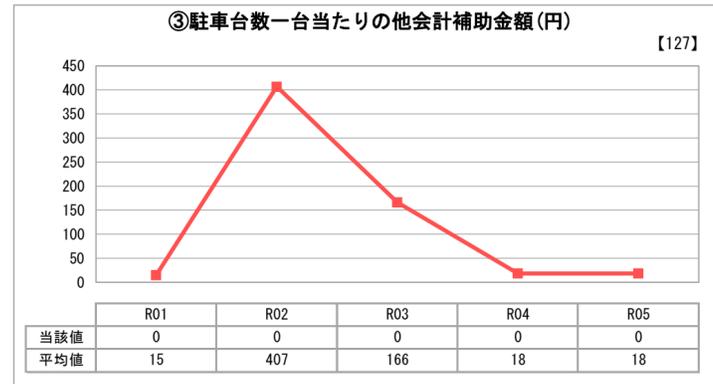
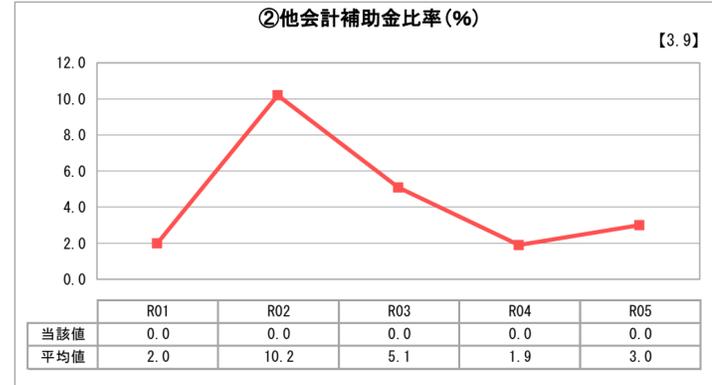
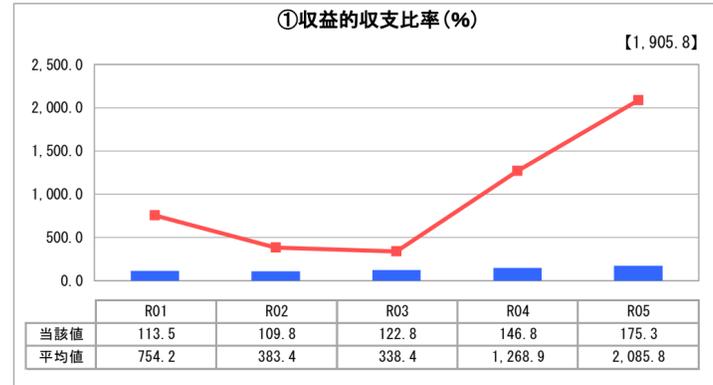
北海道恵庭市 恵み野跨線橋高架下西駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A3B1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	届出駐車場	広場式	15	

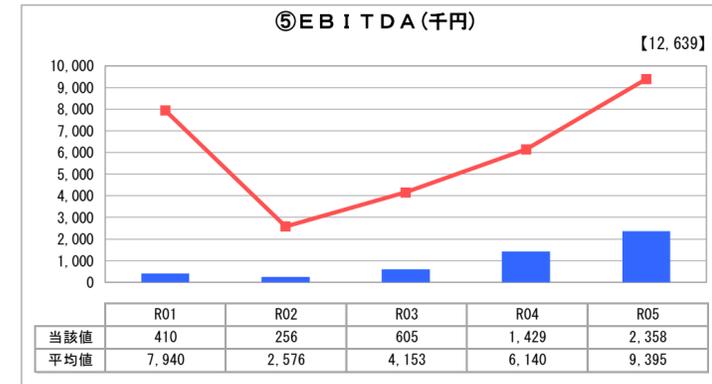
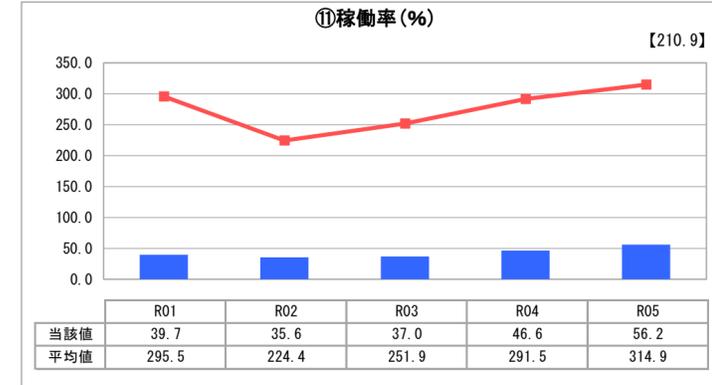
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
駅	無	841
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
73	100	無

グラフ凡例
■ 当該施設値(当該値)
— 類似施設平均値(平均値)
□ 令和5年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



2. 資産等の状況

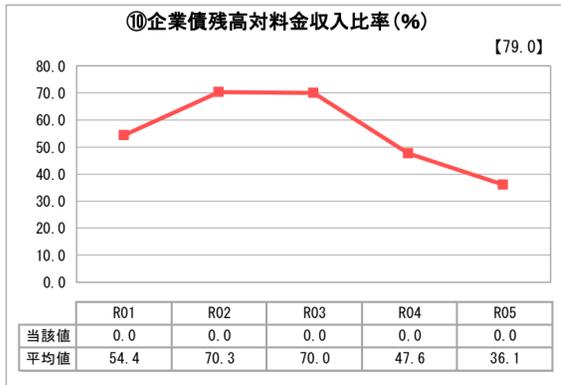


⑦敷地の地価(千円)

0

⑧設備投資見込額(千円)

29,021



分析欄

1. 収益等の状況について
JR駅に近接している当駐車場は、新型コロナウイルスの影響によって使用料収入が落ち込んだ令和2年度以降、利用台数、使用料収入ともに増加傾向となっております。
しかし一般会計からの繰入金、他会計からの補助金、地方債などに頼らない安定した経営ができてい一方で、収容台数が少なく、1日最大料金を設定していることから料金収入が伸びない傾向にあり、収益的収支比率、売上高GOP比率、EBITDAは令和2年度以降増加傾向となっており、令和元年度の数値を超えている状況になりました。

2. 資産等の状況について
当駐車場は平成21年度に整備した青空駐車場であり、固定資産は土地及び設備機器であります。機器は導入から10年以上経過しており、法定耐用年数を経過していることから残存価値はありません。また土地については国道高架下であるためゼロとなっております。
企業債残高対料金収入比率については整備分の借入は既に償還が終わっており、また一般会計等の負担はないことから、ゼロとなっております。

3. 利用の状況について
当駐車場はJR駅や文化施設に近接しており、需要が高い施設となっております。利用の中心はJR通勤者をはじめとした長時間利用者であることから、利用回転数が伸びず、稼働率の数値は類似施設の平均値から大きく下回っている状況です。
令和2年度に新型コロナウイルスの影響により低下した稼働率は、令和3年度以降緩やかな増加傾向が続いています。

全体総括
当駐車場はJR駅に近接しており利便性が高く、また平成21年度に整備して相当期間が経過しているため周知が進んでおり安定した利用がある状況です。
当駐車場の利用台数や利用料収入はコロナ禍以降増加傾向にありますが、さらなる収益の改善や市営駐車場の管理体制の見直しなどを検討していく必要があります。